

教育振興計画工程表

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
1 リーディングハイスクールの充実	城ノ内中等教育学校・高校における授業改善などの成果を、県内の中学校・高等学校に広く普及します。	1	公開授業の開催	—	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	施策の概要の修正
	学力分野のリーディングハイスクールの効果を最大限に発揮できる、本県初の中等教育学校を開校します。	2	本県初の中等教育学校の開校	—	H29 (準備)	準備	準備	開校	推進	推進	
	スポーツ分野のリーディングハイスクールである鳴門渦潮高校スポーツ科学科の施設・設備を活用し、スポーツの拠点校としてより高度で質の高いスポーツ教育を行い、本県スポーツ科学の普及・振興を図ります。	3	全国大会等での鳴門渦潮高校の入賞(団体・個人)数	団体 個人	H29 (5団体・個人)	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	
		4	鳴門渦潮高校のスポーツ科学機器を活用した体力測定人数	人	H29 (240人)	240人	255人	270人	285人	300人	
	文化芸術分野のリーディングハイスクールである名西高校の成果を発信し、本県文化芸術分野の振興・普及を図ります。	5	全国コンクール等での名西高校の入賞(団体・個人)数	団体 個人	H29 (61団体・個人)	65団体・個人	65団体・個人	70団体・個人	70団体・個人	75団体・個人	
2 個性を伸ばす特色ある学校づくり	全国、そして世界を目指した徳島ならではの取組や研究活動を支援し、特色ある教育活動のレベルアップとグローバル人材の育成を図ります。	6	スーパーオンリーワンハイスクール事業実施校のうち、各分野の全国大会・コンクールでの入賞数	事例	H29 (3事例)	3事例	3事例	3事例	3事例	3事例	
	SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組の研究成果を県内の各高校に普及します。	7	SSH合同発表会への参加校数	校	H29 (5校)	6校	7校	8校	9校	10校	
	ネクスト・リーダー育成プログラムを通して、将来的に社会の各分野を牽引していく人間力を備えた「ネクスト・リーダー」の育成を図ります。	8	主要大学(スーパーグローバル大学)進学者数	人	H28 (297人)	340人	340人	340人	340人	340人	施策の概要の修正
		9	東京大学、京都大学進学者数	人	H28 (26人)	44人	44人	44人	44人	44人	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
	ビッグデータ等を活用したICTによる個に応じた学習を推進し、学習活動の充実を図ります。	10	ビッグデータ実証事業における活用者数	人	H29 (140人)	340人	400人	460人	530人	600人	
	農工商一体教育や高大接続教育、産業界と連携した教育を展開する阿南光高校を開校します。	11	阿南光高校の開校	-	H29 (準備)	開校	推進	推進	推進	推進	
	地域資源に恵まれた地域において、林業に関する新たな教育を展開します。	12	県立高校卒業者のうち、林業関連従事者数(累計)	人	H29 (10人)	15人	25人	35人	45人	55人	
3 私立学校の振興	私立学校の健全運営と魅力ある学校づくりを支援します。	13	私立学校教育の質の向上、教育の多様性の確保	-	H29 (支援)	支援	支援	支援	支援	支援	
	公私立高等学校間の機能分担や連携を強化し、県内高校教育の充実、振興を図ります。	14	公私立高等学校連絡協議会の開催	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
4 特別支援学校における取組	児童生徒が将来にわたって地域で活躍できる力を身に付けるため、特別支援学校の強みを生かした教育を推進します。	15	児童生徒の作品やボランティア等を地域に提供する等、地域振興・地域貢献活動に取り組んだ特別支援学校数	校	H29 (5校)	7校	8校	9校	10校	11校	成果指標の修正
	福祉的就労が想定される生徒の作業学習等を含め、生徒の働きたい想いに応える就労支援をさらに充実します。	16	「とくしま特別支援学校技能検定」の受検者数(累計)	人	H29 (512人)	800人	1,200人	1,600人	2,000人	2,400人	
		17	県立特別支援学校高等部卒業生のうち、就職を希望する生徒の就職率	%	H29 (100%)	100%	100%	100%	100%	100%	
		18	テレワーク就労体験に取り組む県立特別支援学校(肢体不自由)数	校	-	-	-	3校	3校	3校	新規

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
5 幼・小・中・高等学校における特別支援教育	「ポジティブな行動支援」の考え方の浸透を図り、各園・学校全体でその取組を推進します。	19	「ポジティブな行動支援」に取り組んだ園・学校の割合	%	H29 (準備)	20%	40%	60%	80%	100%	
	一人ひとりの学習上のつまずきに応じた自律型学習教材を作成し、活用を推進します。	20	研究協力校において作成した自律型学習教材の問題数(累計)	問	H29 (3,000問)	3,200問	3,400問	4,000問	4,200問	4,400問	目標値上方修正
6	高等学校において、将来の社会的自立に向けた学習内容(自立活動等)を取り入れた教育を推進します。	21	「自立活動」等の指導が必要な生徒が在籍する高等学校における特別な指導の実施	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
7 インクルーシブな教育体制の強化	ICTを活用した教員用e-ラーニングを活用し、教員の特別支援教育に関する専門性の向上を図ります。	22	特別支援教育に関するe-ラーニング研修支援システム問題にアクセスした件数	-	H29 (5,500件)	6,000件	6,200件	6,400件	6,600件	6,800件	
	学識経験者等と連携し、特別支援学校教員の専門性向上に取り組めます。	23	「発達障がい教育・自立促進アドバイザーチーム」と連携した行動改善の事例数(累計)	件	H29 (74件)	80件	85件	110件	120件	130件	目標値上方修正
8 次代を生きぬくキャリア教育の推進	生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、インターンシップの実施をはじめ、組織的・体系的なキャリア教育を推進し、学校での教育活動全体を通じて必要な資質・能力の育成に取り組めます。	24	高校におけるインターンシップの実施率(全日制・定時制)	%	H29 (97.6%)	100%	100%	100%	100%	100%	
	職業に関する専門学科や総合学科で学ぶ高校生が、各大学科や学校独自の特色ある教育活動について、広く県民にアピールします。	25	高校生産業教育展における来場者数	人	H29 (1,850人)	1,900人	1,950人	2,000人	2,050人	2,100人	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
9 徳島発の小中一貫教育の推進	小規模化する学校を存続させ、かつ教育の質を保障する徳島モデルの小中一貫教育を全県に展開します。	26	学校分散型「チェンスクール」実施地域数(累計)	地域	H29 (6地域)	6地域	7地域	8地域	8地域	9地域	
		27	学校一体型「パッケージスクール」実施地域数(累計)	地域	H29 (2地域)	3地域	3地域	3地域	4地域	4地域	
10 全国屈指の光ブロードバンド環境を活用した教育の推進	テレビ会議システム等のICTを活用した、公立学校での遠隔指導・授業や交流学习、研修、会議等を推進します。	28	高校での双方向遠隔授業・講座の実施回数	回	H29 (15回)	20回	22回	24回	26回	28回	
		29	テレビ会議システムの利用回数	回	H29 (550回)	550回	575回	600回	625回	650回	
	30	義務教育段階における学習者用PC端末の整備	-	-	-	-	推進	推進	推進	新規	
	31	電子黒板を活用した公開授業の実施回数(累計)	回	H29 (5回)	10回	20回	30回	40回	50回		
	32	高校を拠点とした地方創生の推進	-	-	推進	推進	推進	推進	推進		
11 二地域居住を加速する学校間移動の実現	地方と都市、双方の視点に立った考え方でできる人材を育成する「デュアルスクール」を推進します。	33	「デュアルスクール」の実施回数(累計)	回	H29 (7回)	12回	18回	24回	30回	36回	成果指標の修正

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
12 防災知識の普及・啓発用の推進	教職員の防災教育に関する指導力向上を図ります。	34	県立学校への防災士資格を有する教職員の配置率	%	H29 (100%)	100%	100%	100%	100%	100%	
		35	防災人材育成センター等と連携した教職員のスキルアップ		H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
		36	国登録記念物「南海地震徳島県地震津波碑」等の災害記録を普及・啓発し、防災意識の向上を図ります。	人	H29 (準備)	推進	推進	推進	推進	推進	
13 学校を核とした地域防災力の向上	県立学校が中核的な避難所となるよう、施設を整備します。	37	体育館等におけるトイレの洋式化率	%	H29 (28%)	50%	75%	100%	100%	100%	
	すべての県立中学・高校に設置した防災クラブの活動を推進し、地域防災を担う人材の育成を推進します。	38	地域と連携した防災ボランティア活動の推進	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
14 地域防災を担う人財の育成	中学・高校生の防災士資格取得を支援し、児童生徒の防災対応能力の向上と地域防災の担い手育成を図ります。	39	中学・高校生防災士養成数(累計)	人	H29 (360人)	500人	600人	700人	800人	900人	
15 鳴門教育大学との連携	鳴門教育大学との連携協定に基づき、各専門部会での取組を通じて、本県教育の充実を図ります。	40	鳴門教育大学との連携	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
16 確かな学力の育成	すべての学校・園に学力向上検討委員会を設置し、学力向上推進員を中心に児童生徒の学力向上を図るとともに、各学校の取組を情報発信します。	41	「全国学力・学習状況調査」における県平均正答率	-	調査で対象となっている国語・算数(数学)で全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	
	すべての児童生徒に求められる情報活用能力の育成に向け、各学校で発達段階に応じた指導計画を作成します。	42	情報活用能力の育成に関する指導計画の作成	-	-	準備	策定	推進	推進	推進	
	プログラミング教育を、小・中・高等学校を通じて組織的・系統的に推進するため、教科等の学習との関連付けを行いながら発達段階に応じて位置付けるように全体計画・指導計画を作成します。	43	プログラミング教育に関する年間指導計画の作成	-	-	準備	策定	推進	推進	推進	
17 豊かな情操の育成	子どもの読書活動推進計画に基づき、県内全域で読書習慣の定着を図ります。	44	一日10分以上読書(新聞等を含む)をする児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)	%	H29 小5(89%)	90%	91%	92%	93%	94%	
				%	H29 中2(84%)	85%	86%	87%	88%	89%	
	牟岐少年自然の家を拠点とし、地域との交流を深める自然体験・交流体験等を推進します。	45	自然体験・交流体験等への参加者数	人	H29 (813人)	900人	900人	900人	900人	900人	
18 健やかな体の育成	校・家庭・地域・専門機関等が連携した取組を実施し、児童生徒の体力・運動能力の向上を図ります。	46	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において全国平均を上回る種目数	種目	H29 (11種目)	17種目	17種目	17種目	17種目	17種目	
		47	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において運動好きの子どもの割合が全国平均を上回るカテゴリー数の割合	%	H29 (100%)	100%	100%	100%	100%	100%	
		48	ICTを活用した手軽にできる運動のランキング判定システムの参加グループ数	グループ	H29 (3,535グループ)	3,600グループ	3,700グループ	3,800グループ	3,900グループ	4,000グループ	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
19 学校における食育の推進	県産の安全・安心な食材を活用した学校給食の推進や食に関する指導の充実、発達段階に応じた望ましい食習慣の形成のために、栄養教諭の配置を拡充します。	49	小・中学校への栄養教諭の配置人数	人	H29 (57人)	60人	61人	62人	63人	64人	
		50	栄養教諭・学校栄養職員による食に関する授業を半分以上の学年で実施する小・中学校の割合	%	H29 (100%)	100%	100%	100%	100%	100%	
	51	地元の食材を使った学校給食を生きた教材として活用し、食に関する指導を充実します。	%	H29 (35%)	35%	35%	35%	35%	35%		
20 学校保健の充実	学校、家庭及び学校医、医師会等の関係機関と連携し、肥満対策、肥満予防及び生活習慣改善に取り組みます。	52	生活習慣改善等の健康課題に対する取組を、学校教育計画に位置付け、推進している学校の割合	%	H29 (100%)	100%	100%	100%	100%	100%	
		53	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において肥満傾向を示す本県児童生徒の出現率(小学校5年生・中学校2年生)	%	H29 調査で対象となっている小5男女、中2男女が全国平均出現率を上回る	全国平均 出現率以下	全国平均 出現率以下	全国平均 出現率以下	全国平均 出現率以下	全国平均 出現率以下	
	54	警察、医師会、学校薬剤師会等の関係機関と連携し、薬物乱用防止教室を開催します。	%	H29 (100%)	100%	100%	100%	100%	100%		
21 質の高い幼児教育の推進	就学前教育と小学校教育とのつながりを円滑にするため、幼稚園等と小学校の適切な連携の在り方について研究を進め、成果を普及します。	55	幼稚園等と小学校の教員間で情報交換等の合同会議や研修会を行う割合	%	H29 (87%)	92%	94%	96%	98%	100%	
	小・中学校のより円滑なつながりと学力向上を図るため、小中一貫教育について研究を進め、成果を普及します。	56	小・中学校の教員間で情報交換等の合同会議や研修会を行う割合	%	H29 (77%)	90%	92%	95%	97%	100%	
	各校種での連続性のある教育活動を実現するために、小・中学校間における教員の安定した人事交流を行います。	57	小・中学校間における教員の人事交流	人	H29 (18人)	18人	18人	18人	18人	18人	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
22 教育相談体制の充実	いじめや不登校等の諸課題にきめ細かに対応するため、スクールカウンセラーを活用した教育相談体制の充実を図ります。	58	スクールカウンセラーの配置校数 (拠点校)	校	H29 (78校)	79校	80校	81校	82校	83校	施策の概要の修正
	児童生徒や保護者への支援、関係機関との連携等のため、スクールソーシャルワーカーの配置拡充を図ります。	59	スクールソーシャルワーカーの配置人数	人	H29 (22人)	23人	23人	23人	24人	24人	
23 人権教育の推進・充実	「徳島県人権教育推進方針」に基づき、各学校における人権教育を推進・充実するため、「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕」「あわ」人権学習ハンドブック」を有効に活用し、教職員研修の充実を図ります。	60	“あわ”じんけん講座の充実	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
	人権教育研究指定校を指定し、その成果を広め、学校における人権教育の改善や推進・充実を図ります。	61	人権教育研究指定校数	校	H29 (8校)	8校	8校	8校	8校	8校	
	様々な人権課題に対応した講師を派遣し、教員の人権意識の高揚と指導力向上に努めます。	62	講師派遣による研修等の受講者の満足度	%	H29 (90%以上)	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
	中学生・高校生及び特別支援学校生の交流を通じ、様々な人権問題解決の実践力を身に付けたリーダーの育成に努めます。	63	中・高生による人権交流集会参加者の満足度	%	H29 (75%)	70%	75%	86%	88%	88%	目標値上方修正
	学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみでいじめや差別のない社会の構築を目指します。	64	人権教育総合推進地域の指定地域数	地域	H29 (2地域)	2地域	2地域	2地域	2地域	2地域	
	社会教育における人権教育指導者研修会において、地域の先頭に立って人権教育を推進していくことのできる指導者の養成と、その資質向上を図ります。	65	社会教育における人権教育指導者研修会受講者の満足度	%	H29 (90%以上)	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
	自分の大切さや周囲の人の大切さをメッセージに託した命に関する作品の募集を通して、広く県民に人権尊重の精神の涵養を図ります。	66	命に関する作品募集の応募作品数	点	H29 (5,531点)	5,000点以上	5,000点以上	5,000点以上	5,100点以上	5,100点以上	目標値上方修正

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
24 教職員の資質 能力向上	「とくしま教員育成指標」を踏まえた研修計画を定め、総合教育センターを中心にキャリアステージに応じた研修を実施します。	67	「とくしま教員育成指標」を踏まえた研修受講者の満足度	-	H29 (準備)	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
	優秀な教員を確保するため、県内外の大学において教員採用に係る説明会を開催します。	68	県内外大学における教員採用に係る説明会開催数	回	H29 (19回)	20回	21回	24回	25回	25回	目標値上方修正
	校内のリーダーを養成するためにリーダーシップ養成研修を実施します。	69	リーダーシップ養成研修受講者数(累計)	人	H29 (準備)	110人	220人	330人	440人	550人	
	タブレット端末等を取り入れた指導ができるよう、教職員のICT活用指導力の向上を目指します。	70	ICTを活用した授業実践の研修受講者数	人	H29 (400人)	400人	410人	420人	430人	440人	
	小学校英語教科化に伴う専門性向上のための研修の充実を図ります。	71	英語教育充実のための研修における小学校教員の受講者数(累計)	人	H29 (436人)	580人	830人	1,080人	1,330人	1,580人	
	各所属のコンプライアンス研修の充実を図るため、県教育委員会から講師を派遣します。	72	各県立学校及び市町村教育委員会におけるコンプライアンス研修(要請)の実施回数	回	H29 (39回)	40回	40回	40回	40回	40回	
25 教職員の 健康保持	教職員のメンタルヘルス不調の予防や再発防止のための取組を推進します。	73	研修の充実や相談制度の利用促進、きめ細かな復帰支援の実施	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
	教職員の生活習慣病予防・悪化防止のための取組を推進します。	74	公立学校共済組合等との協働により実施する、特定保健指導の推進につながる出前講座等の開催数	回	H29 (5回)	6回	7回	8回	9回	10回	
26 教職員の負担軽減と経営感覚の醸成	教職員が児童生徒に向き合う時間を創出するとともに、教育の質の向上に努め、持続可能な学校づくりを推進します。	75	「とくしまの学校における働き方改革プラン」の推進	-	H30 (推進)	-	-	推進	推進	推進	新規

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
27 学校・家庭・地域の連携	子どもたちが放課後や週末等に多様な学びや体験活動及び地域住民との交流体験を行う環境づくりを推進します。	76	放課後や週末等における体験活動の実施率	%	H29 (80%)	90%	90%	95%	100%	100%	
	授業の補助や読み聞かせ等の教育支援活動などを行う団体を「学校サポーターズクラブ」として認証し、学校支援の体制づくりを推進します。	77	「学校サポーターズクラブ」の登録数	団体	H29 (89団体)	93団体	98団体	103団体	108団体	113団体	
	高校生を対象とした読み聞かせの講習会等を実施するとともに、地域での読み聞かせを体験できる機会の充実を図ります。	78	講習会等への高校生の参加者数	人	H29 (85人)	92人	94人	96人	98人	100人	
	地域住民の積極的な参加による防犯・交通安全・防災の総合的な学校安全ボランティア活動の支援を行い、児童生徒の安全確保を図る取組を継続的に推進します。	79	学校安全ボランティア(スクールガード)数	人	H29 (12,000人以上)	12,000人以上	12,000人以上	12,000人以上	12,000人以上	12,000人以上	
28 地域とともにある学校づくり	公立学校に学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)を導入し、地域とともにある学校づくりを進めます。	80	学校運営協議会制度を導入した学校数	校	H29 (16校)	16校	18校	60校	120校	240校	目標値上方修正
29 すべての子どもに均等な教育機会の提供	定時制・通信制課程での修学を促進するため、生徒の教科書等購入にかかる費用を補助します。	81	定時制通信制課程教科用図書給与費補助金事業	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
	私立学校の健全運営と魅力ある学校づくりを支援します。	82	私立学校教育の質の向上、教育の多様性の確保(再掲)	-	H29 (支援)	支援	支援	支援	支援	支援	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考	
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
30 豊かな心の育成	道徳教育の充実に引き続き取り組むとともに、家族と一緒に話し合うなど家庭や地域と連携して道徳教育を推進します。	83	道徳の時間の授業参観を実施している学校の割合	%	H29 小学校 (95%)	100%	100%	100%	100%	100%		
				%	H29 中学校 (81%)	90%	91%	92%	93%	94%		
	学校での情報モラルに関する学習活動や、家庭、地域等と連携した情報モラル教育の充実に取り組みます。	84	情報モラルコンテンツ数(累計)	コンテンツ	H29 (27コンテンツ)	35 コンテンツ	43 コンテンツ	51 コンテンツ	59 コンテンツ	67 コンテンツ		
	牟岐少年自然の家を拠点とし、地域との交流を深める自然体験・交流体験等を推進します。	85	自然体験・交流体験等への参加者数(再掲)	人	H29 (813人)	900人	900人	900人	900人	900人		
31 家庭教育支援の充実	家庭教育に関する研修会等で中核となる「とくしま親なびげーたー」を養成し、県内の各園・学校等で開催されるワークショップ等に派遣します。	86	「とくしま親なびげーたー」の派遣者数	人	H29 (85人)	100人	100人	100人	100人	100人		
32 生涯にわたって学び続ける環境づくり	公民館をはじめとした社会教育関係者・団体を対象に研修会を開催し、学びや交流の機会を通じて連携・ネットワーク化を推進します。	87	研修会への参加者数	人	H29 (696人)	700人以上	700人以上	700人以上	700人以上	700人以上		
33 総合教育センターを拠点とした取組	生涯学習情報システムの情報を充実させることにより、多様な学習機会を提供します。	88	生涯学習情報システムへのアクセス件数	件	H29 (99,000件)	100,000件	101,000件	120,000件以上	120,000件以上	120,000件以上	目標値上方修正	
		89	人材・指導者、団体サークルの登録件数(累計)	件	H29 (990件)	1,000件	1,010件	1,020件	1,030件	1,040件		
		主催講座をはじめ、多様な学習機会を提供することで、マナビセンターを県民の生涯学習の拠点とします。	90	マナビセンターの利用者及び受講者数	人	H29 (52,000人)	52,300人	52,600人	52,900人	53,200人	53,500人	
		地域が抱える課題の解決や地方創生につなげる人材を養成し、実践的に活動できる場を提供します。	91	地域の活性化に取り組むリーダーを養成する講座の受講者数	人	H29 (710人)	710人	740人	770人	800人	830人	
		県内全域において同じレベルの学習機会を創出し、学びの場への県民の参画を促進します。	92	サテライトオフィスを活用した講座の受講者数	人	-	20人	40人	60人	80人	100人	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
34 文化の森総合公園を拠点とした取組	優れた芸術作品に直接触れ合う機会を設けるとともに、幅広い世代を対象とした普及行事を実施し、「あわ文化」の担い手を育みます。	93	文化の森総合公園文化施設普及事業の開催回数	回	H29 (270回)	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	
	文化の森総合公園各文化施設のさらなる利便性向上に努め、魅力ある企画展やイベントを開催することにより、文化・芸術の感動や体験の場を提供します。	94	文化の森総合公園各文化施設入館者数総計(累計)	人	H29 (2,125万人)	2,205万人	2,285万人	2,367万人	2,450万人	2,535万人	目標値上方修正
	学芸員等専門職員が学校で出前授業を行うことにより、子どもたちの郷土に対する理解を深めます。	95	博物館、近代美術館、文書館、鳥居龍蔵記念博物館の学校への講師派遣回数	回	H29 (70回)	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	
35 将来を担う若者へ主権者教育の充実	平和で民主的な国家・社会の形成者としての資質・能力を育むため、主権者教育を学校全体の取組とし、体験的・実践的な学びを重視した主権者教育を推進します。	96	公立小・中・高校及び特別支援学校における、主権者意識を高める教育の充実のための出前講座の実施校数	校	H29 (42校)	44校	46校	48校	50校	52校	
36 全国モデルの消費者教育の推進	自立した消費者の育成に向けて、発達段階に応じた系統的・体系的な消費者教育に取り組むとともに、地域の特性を生かし、地域の資源を活用した、学校と地域が一体となった実践的な消費者教育を推進します。	97	消費者教育研究指定校数(累計)	校	H29 (34校)	39校	44校	49校	54校	59校	
	エシカル消費に関する教育の普及・拡大を図るため、県内すべての公立高校にエシカルクラブを設置します。	98	公立高校におけるエシカルクラブの設置率	%	H29 (33%)	66%	100%	100%	100%	100%	
	特別支援学校をエコステーションとして拠点化し、児童生徒がエコボランティアとして、開発したエシカル商品や製品を家庭や地域に提供することにより、エシカル消費に対する意識の向上を図ります。	99	エシカル活動・作品を地域に提供した特別支援学校数	校	H29 (5校)	7校	8校	9校	10校	11校	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
37 未来へつなぐ環境教育の推進	生命や自然を大切に、地域の環境を守るために行動できる、郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成を目指した公立小・中・高等学校及び特別支援学校の「新学校版環境ISO」の取組を推進します。	100	「新学校版環境ISO」認証を取得した学校の割合	%	H29 (84.0%)	86.0%	86.5%	87.0%	87.5%	88.0%	
38 新たな成長産業を生み出す教育の推進	農工商設置高校等の学校間連携・生徒間協働活動による6次産業化教育を推進します。	101	地域の企業等で販売される6次産業化商品の開発数(累計)	件	H29 (7件)	10件	13件	3商品	6商品	9商品	成果指標の修正
	農工商一体教育や高大接続教育、産業界と連携した教育を展開する阿南光高校を開校します。	102	阿南光高校の開校(再掲)	-	H29 (準備)	開校	推進	推進	推進	推進	
	地域資源に恵まれた地域において、林業に関する新たな教育を展開します。	103	県立高校卒業者のうち、林業関連従事者数(累計)(再掲)	人	H29 (10人)	15人	25人	35人	45人	55人	
	職業に関する専門学科や総合学科で学ぶ高校生が、各大学科や学校独自の特色ある教育活動について、広く県民にアピールします。	104	高校生産業教育展における来場者数(再掲)	人	H29 (1,850人)	1,900人	1,950人	2,000人	2,050人	2,100人	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
39 郷土愛を育む教育の推進	「あわ文化」を次世代に伝承し、ふるさと徳島の魅力を県内外に発信できる人材を育成します。	105	「あわ文化検定」の受検者数	人	H29 (931人)	950人	975人	1,000人	1,025人	1,050人	
	伝統文化や文化財の継承・保存に取り組む若い世代の増加に努め、次代の担い手を育みます。	106	人形浄瑠璃伝承教室の参加者数(累計)	人	H29 (1,658人)	1,698人	1,738人	1,778人	1,818人	1,858人	
	児童生徒が郷土の伝統文化や文化財への理解を深めることにより、ふるさと徳島を愛する心を育みます。	107	「ふるさと文化人材バンク」を活用し、あわ文化学習に関する講師を派遣した学校数	校	H29 (60校)	65校	72校	79校	86校	93校	
	地域活性化の核となり得る埋蔵文化財をはじめとした文化財の魅力、素晴らしさを広く発信します。	108	埋蔵文化財総合センター利用者数	人	H29 (9,300人)	9,300人	9,300人	12,000人	12,000人	12,000人	目標値上方修正
	史跡・埋蔵文化財についての講演会やウォーキングを開催し、県民の文化財保護意識を醸成します。	109	史跡・埋蔵文化財保護関連行事参加者数	人	H29 (470人)	470人	470人	500人	550人	600人	目標値上方修正
	県内に所在する文化財の保存と活用を進め、ふるさと徳島の魅力を伝えます。	110	国・県指定文化財件数	件	H29 国(99件)	100件	101件	105件	106件	107件	目標値上方修正
			件	H29 県(335件)	336件	337件	338件	339件	340件		
	学芸員等専門職員が学校で出前授業を行うことにより、子どもたちの郷土に対する理解を深めます。	111	博物館、近代美術館、文書館、鳥居龍蔵記念博物館の学校への講師派遣回数(再掲)	回	H29 (70回)	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
40 大学と地域の連携による「知のフィールド」の拡大	阿南光高校新野キャンパスにおいて、徳島大学や企業との協働連携による地域資源を活用した研究開発、商品開発等に取り組みます。	112	大学・地域等との協働連携事業件数	-	H29 (準備)	開校	推進	3件	4件	5件	成果指標の修正
	高校と大学の教育内容が接続されるよう、高大連携の更なる強化に取り組みます。	113	高校と大学の情報交換会やフォーラムの開催回数	回	H29 (2回)	2回	2回	2回	2回	2回	
	鳴門教育大学との連携協定に基づき、各専門部会での取組を通じて、本県教育の充実を図ります。	114	鳴門教育大学との連携(再掲)	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
	京都大学と県内の連携指定校との間で行われている取組の充実を図ります。	115	出前授業やオープン授業の実施校数	校	H29 (1校)	3校	5校	7校	9校	11校	
41 若者による未来志向のアイデアの創出	県内全域において同じレベルの学習機会を創出し、学びの場への県民の参画を促進します。	116	サテライトオフィスを活用した講座の受講者数(再掲)	人	-	20人	40人	60人	80人	100人	
	新商品の開発や地域の活性化など、高校生による課題解決に向けた取組を支援します。	117	スーパーオンリーワンハイスクール事業実施校のうち、各分野の全国大会・コンクールでの入賞数(再掲)	事例	H29 (3事例)	3事例	3事例	3事例	3事例	3事例	
		118	地域の企業等で販売される6次産業化商品の開発数(累計)	件	H29 (7件)	10件	13件	3商品	6商品	9商品	成果指標の修正
42 「とくしま回帰」の促進	本県産業を担う人材を育成するため、県内企業の魅力や技術の理解促進を図ります。	119	高校におけるインターンシップの実施率(全日制・定時制)(再掲)	%	H29 (97.6%)	100%	100%	100%	100%	100%	
	優秀な教員を確保するため、県内外の大学において教員採用に係る説明会を開催します。	120	県内外大学における教員採用に係る説明会開催数(再掲)	回	H29 (19回)	20回	21回	24回	25回	25回	目標値上方修正

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
43 四国八十八箇所霊場と遍路道	「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録の推進に向けて、国史跡の追加指定等を計画的に進めます。	121	札所寺院及び遍路道の国史跡指定に向けた文化財調査箇所数(累計)	-	-	意見具申	推進	32箇所	36箇所	40箇所	成果指標の修正
44 鳴門の渦潮	「鳴門の渦潮」の世界遺産登録を目指します。	122	世界遺産登録に向けた取組の推進	-	H29 (学術調査の実施)	調査	調査	提出	推進	推進	
	「鳴門の渦潮学」講座を開催することで、地域の歴史や文化を理解し、地域に愛着を持った児童生徒の育成を図ります。	123	小・中学生向け講座の実施回数(累計)	回	H29 (準備)	5回	7回	10回	12回	15回	
45 板東俘虜収容所関係資料	「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録に向け、機運醸成、魅力発信を推進します。	124	「世界の記憶」登録に向けた取組の推進	-	H29 (準備)	推進	推進	推進	推進	推進	
46 英語力の向上	「グローバル人材」の育成に向け、新しい教育課程に対応した英語教育の充実を図るため、小学校英語専科教員の配置を推進します。	125	小学校英語専科教員の配置人数	人	H29 (10人)	12人	14人	16人	16人	16人	
	小学校英語教科化に伴う専門性向上のための研修の充実を図ります。	126	英語教育充実のための研修における小学校教員の受講者数(累計)(再掲)	人	H29 (436人)	580人	830人	1,080人	1,330人	1,580人	
	英語4技能の総合的でバランスのとれた育成に取り組み、児童生徒の英語力向上を図ります。	127	求められる英語力を有する生徒の割合(中学校3年生英検3級程度以上、高等学校3年生英検準2級程度以上)	%	H29 中3(47%)	50%	55%	60%	62%	65%	
%	H29 高3(41%)			50%	55%	60%	62%	65%			

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
47	生きた英語に触れる機会の創出	128	児童生徒が世界を体感する英語体験プログラムへの参加者数(累計)	人	H29 (154人)	334人	514人	694人	874人	1,054人	
48	グローバル・リーダーの育成	129	海外の学校等との交流校延べ数(中学・高校)	校	H29 (22校)	24校	26校	28校	30校	32校	
49	帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導	130	学校への日本語講師派遣申請者に対する派遣充足率	%		推進	推進	100%	100%	100%	成果指標の修正
50	科学の魅力を実感し、世界に挑戦	131	国際科学オリンピック講習会の参加者数	人	H29 (220人)	225人	230人	235人	240人	245人	
		132	SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組の研究成果を県内の各高校に普及します。	校	H29 (5校)	6校	7校	8校	9校	10校	
		133	鳴門教育大学との連携(再掲)	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
51 競技力の向上	2022年に四国で開催予定の全国高校総体に向け、各競技の底辺拡大を図るとともに、国際大会や全国大会で活躍するトップアスリートの育成・強化を図ります。	134	県高等学校総合体育大会生徒参加率	%	H29 (47.2%)	49.0%	50.5%	52.0%	53.5%	55.0%	
		135	全国高等学校総合体育大会等の入賞(団体・個人)数	団体・個人	H29 (47団体・個人)	50団体・個人	50団体・個人	50団体・個人	50団体・個人	50団体・個人	
		136	全国中学校体育大会等の入賞(団体・個人)数	団体・個人	H29 (5団体・個人)	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	
	スポーツ分野のリーディングハイスクールである鳴門渦潮高校スポーツ科学科の施設・設備を活用し、スポーツの拠点校としてより高度で質の高いスポーツ教育を行い、本県スポーツ科学の普及・振興を図ります。	137	全国大会等での鳴門渦潮高校の入賞(団体・個人)数 (再掲)	団体・個人	H29 (6団体・個人)	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	
	競技力向上に向けての課題を把握し、それぞれに対応した事業の新設・集約を行うなど計画的・継続的な事業展開を図り、国体順位30位台を目指します。	138	国民体育大会天皇杯順位	位	H29 (46位)	30位台	30位台	30位台	30位台	30位台	
	2020年東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする国際スポーツ大会に向けて、本県からの選手輩出に努めます。	139	東京オリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表として出場・参加できる本県ゆかりの選手、指導者数(累計)	人	-	-	-	東京オリ・パラの開催 14人	デフリンピックの開催		
女性アスリート特有の課題に対して、医科学サポートを中心とした支援プログラムとサポート体制を構築することにより、競技力の向上はもとより、女性アスリートの競技生活の延伸や活躍機会の創出を図ります。	140	女性アスリート支援セミナーの開催	回	-	4回	4回	4回	4回	4回		

施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	単位	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					備考
						H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
52 世界に輝く「あわ文化」の創造・発信	文化芸術分野のリーディングハイスクールである名西高校の成果を発信し、本県文化芸術の普及・振興を図ります。	141	全国コンクール等での名西高校の入賞(団体・個人)数(再掲)	団体・個人	H29 (61団体・個人)	65団体・個人	65団体・個人	70団体・個人	70団体・個人	75団体・個人	
	伝統文化や文化財の継承・保存に取り組む若い世代の増加に努め、次代の担い手を育みます。	142	人形浄瑠璃伝承教室の参加者数(累計)(再掲)	人	H29 (1,658人)	1,698人	1,738人	1,778人	1,818人	1,858人	
	中学・高校生による芸術文化活動について、その取組成果の発信を支援します。	143	徳島県中学校総合文化祭の充実	-	H29 (推進)	推進	推進	推進	推進	推進	
		144	近畿高等学校総合文化祭の充実	-	H29 (徳島大会準備)	開催	推進	推進	推進	推進	
	優れた芸術作品に直接触れ合う機会を設けるとともに、幅広い世代を対象とした普及行事を実施し、「あわ文化」の担い手を育みます。	145	文化の森総合公園文化施設普及事業の開催回数(再掲)	回	H29 (270回)	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	
	文化の森総合公園各文化施設のさらなる利便性向上に努め、魅力ある企画展やイベントを開催することにより、文化・芸術の感動や体験の場を提供します。	146	文化の森総合公園各文化施設入館者数総計(累計)(再掲)	人	H29 (2,125万人)	2,205万人	2,285万人	2,367万人	2,450万人	2,535万人	目標値上方修正